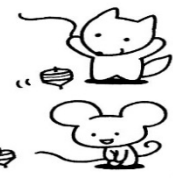




# くまぐみだより



2020年1月 尚徳福祉会 坂戸保育園

新年が始まり半月が過ぎようとしています。子どもたちは年明けから元気に登園をし久々に会う友だちとお休み中の話をして盛り上がっていました。部屋では、手で回せるコマを出してみました。どうやって回すんだろう?と考えながら回し、上手に回ると「みて!!早く回ったよ!」と嬉しそうに教えてくれました。また、福笑いもやり正月遊びを少し楽しみました。

本年も引き続きよろしくお願いたします。



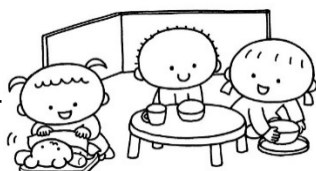
～福笑いをつくったよ!!～

先日、福笑いを作りました。グループごとに集まって作ることにしました。福笑いとは何かという見本を見せながら子どもたちには、顔の大きさから目・鼻・口・ほほ・眉毛まで全て子どもたちが切りました。作る前には自分たちの顔を鏡で見ながらどんな形かを確認して作り始めていました。「こんな感じかな?」「んーこうかな?」と言いながら切ったり、友だちが作る様子を見て「上手ー!!」「かわいいね!」など褒め合ったりしながら進めた子どもたちでした。今度は一人ずつパーツを貼っていきました。貼る際には、保育者が目を隠しながらパーツを渡していくというシステム。子どもたちは手だけの感覚で貼っていきました。「もう少し上、上!」「よこ!よこ!」と保育者や周りにいる友だちが声を掛けて無事に完成!完成を見た感想は「いい!!」「んーなんか変な顔になっちゃった。」と様々な声。部屋の飾ると友だちの作品を見ながら「〇〇ちゃんのかわいいね!」「〇〇くんのも上手～」とやはり褒め合う子どもたちでした。



～発表会が終わってからも～

なかよし発表会が終わり、小道具を遊び用に置くことにしました。すると、早速「これで遊んでもいいの?」とすぐに気が付いた子どもたち。「どうぞ使ってください!」と声を掛けると「やった～!」といって椅子を準備して遊び始めました。うさぎ役の子たちしか椅子を作っていないこともあり、耳をつけるととっても嬉しそうな表情を浮かべていました。初めのうちは「どうぞのいすごっこ」でしたが最近は、椅子に耳をつけたまま2脚くっつけてベッドに見立てて赤ちゃんを寝かせてあげたり、病院ごっこをしたり遊び方が変化しています。役も自分たちで割り振って発展させていく姿が見られています。子ども同士の会話も耳を傾けてみると楽しいです!!



1月25日(土)9:00から  
幼児クラス懇談会があります。場所は  
後日お知らせしますのでよろしくお願い  
いたします。